

岡山県高等学校教育研究会学校図書館部会
岡山県高等学校図書館ネットワーク研究委員会（令和元年度第1回）

日 時：令和元年 7月10日（木）14:00～16:30

場 所：倉敷工業高等学校 図書館・視聴覚室

参加者：8 名（大西、小橋康、二部野、福森、松本、
吉岡、近藤、久戸瀬）

司 会：久戸瀬 記 録：久戸瀬

1 開会

2 報告・協議

・組織見直し後のネット研について（別紙）

かねての組織見直しにより今年度からネット研から学校図書館活用教育検討会が独立した研究委員会として発足した。ネット研委員は新構成となった。

各支部幹事（3名）、システム検、活用教育研、研修企画班（各1）、
SLA事務局（1名）、県立図書館

・学校図書館システム検討会より

・学校図書館システム・相互貸借について

・システム比較表、学校図書館システムについての説明等を高校教育課へ

・岡山県高校図書館司書部会HPについて

・メディアマーカのサービス終了（5/31）について（司書部会のオススメ本）
データをダウンロードしている。今後の対応は12月合同で提案

・司書部会HPサーバの引っ越し（X2終了によりエックスサーバへ）

ML機能が利用可能に。費用等に変更はなし。

・合同司書部会について

・令和元年度（第2回）… 12/10（火）岡山工業高校

講演：松田ユリ子さん（神奈川県立田奈高校学校司書）

・学校図書館活用教育研究委員会について

総会で設立が承認された。

・県立図書館から

・その他

・学校基本情報アンケートについて

3 その他

・高校ビブリオバトル岡山県大会の実施について

11/2 実施の予定

4 閉会

組織見直し後のネット研について

2019/7/10 ネット研会議

R1年度構成メンバー

大西（備中幹事）、久戸瀬（活用教育）、小橋康（システム）、二部野（備前幹事）、福森（研修企画）、松本（美作幹事）、吉岡（事務局） ＋ 近藤（県立図）

目的 「県下全高校の生徒が情報格差を受けることなく、学べる環境を得られるようにすること」

取り組むべき課題

ネットワーク化推進・・・学校図書館の新しい連携のあり方等の検討
基盤整備・・・各校の図書館システムの維持管理、その他基盤整備のために必要な事項の検討
相互協力（資料）・県立図書館による資料搬送事業等の支援および学校間での相互貸借、物流等の検討
サポート（人）・・・高校図書館教職員相互でサポートし合える環境の整備やHP等による情報共有

役割

高校司書部会の代表・とりまとめ／SLA・高教研事務局との連絡・調整／中長期的な課題への対応／
その他全体に関わること
県立図書館、その他関係部署（校長会、事務長会、高校教育課）への情報提供、情報共有等

進め方

会議は年2～3回 会議のない間に協議事項があればメール等で
業務は基本的に各支部、担当班が行う。全体に大きい影響のある事柄についてはネット研で協議し、
必要に応じて高教研事務局等にも協議・報告等を行う。

活動組織見直しの残り・再検討について

※スケジュール 12月の段階では判断が難しい
各支部第4回（1～3月）検討 ⇒ 研修企画班等での検討 ⇒ ネット研会議（2～3月）
次年度第1回（4月）までに案をまとめて提案 ⇒ ※部会代表役員会（事業計画案）に反映
・研修企画、合同研修について
・SLA司書部会理事との役割分担

中長期的な課題

- ・岡山県学校図書館（司書部会、高教研、県SLA）としての展望、あるべき姿の明文化
- ・県全体の教育施策への反映 ⇔ 子ども読書活動計画
 - ①検討 ②具体化方策 ③PR（関係者の理解）
生徒・教職員 県・設置者 世間（保護者）
- ・資料費ほか予算確保の方策
- ・『学校図書館実務の手引き』、共有情報、司書部会HPの充実
- ・各種大会のあり方 ・美作支部の課題 ・県立、市立、私立それぞれの状況分析
- ・横断検索、相互貸借
- ・人、学校司書の力量の向上 などなど